

市内中学生熱中症事故調査委員会

第3回 議事録

日 時 平成28年12月14日（水）20時40分から21時40分
場 所 生駒市役所 401会議室

出席者：委員 4名（笠次委員長、井上委員、川真田委員、清原委員）欠席：武山委員
事務局 8名（峯島部長、真銅次長、増田福祉健康部次長、辻中課長、吉川課長、
城野課長補佐、石岡指導主事、前田指導主事）

1. 案件

（1）ヒアリング内容の確認

- 委員：会議は9時半までとしたい。今のヒアリングの感想。第2回議事録確認。
- 委員：15分の給水で休憩を与えるか、暑い環境下では運動強度を軽減させるべきだった。通常は深部体温（脳温）が高くなると、脳から疲労物質が分泌され、それが引き金となり運動強度が軽減されたり中止されたりする。
- しかし、指導者がプッシュすることで生徒自身が運動強度の軽減や中止をできない状況になっていたのだろう。生徒と先生の信頼関係の欠如が事故の主要因である。
- 委員：疑問に対して返さないといけませんが、これから学校現場には厳しい対応をしなければならぬ。しかし、現場の気持ちも理解して底上げしていくことが必要。学校としてどうあるべきかを考えていかなければならぬ。
- 委員：子どもが助けを求めているときに、助けていない。子どもの状態を、読み取れていなかった。子どもを信用していない。信頼関係がない。教師が気付かなかった。暑い日における熱中症予防には水分補給も重要だが、それ以上に運動中には運動強度を軽減したり休憩時間を増やしたりすることが重要だ。子どもがいつも以上にしんどそうな様子を見せていたはずなのに、なぜ、その警笛に教師が気付かなかったのか。教師と子どもの信頼関係が成立していなかったことが警笛を見逃す原因だったのではないか。暑い日の練習方法が間違っていると気付いている教師もいたと思うが、言えない雰囲気があったのだろうか。
- 委員：思いやりのあるまじめな子という印象。亡くなる子どもの事例では、まじめな子が多い。

(2) 医療関係へのヒアリング依頼文と今後の予定確認について

委員：資料3、事務局より提案

事務局：今後の事務手続き上、今日は福祉健康部次長が出席している。

医療関係へは、調査項目を具体にした上で依頼していきたい。15日～22日までに調査項目内容を送っていただき、次回委員会で確認した上で、医療機関に協力を依頼したいと考える。

委員：資料3を確認願う。よろしいか。

委員：カルテ、看護記録については見せてもらえるか。「聞き取り」を「聞き取りなど」に変えてはどうか。

委員：希望を出せる形にさせてもらっていいか。

事務局：場合によっては文書による回答になるかもしれないことも考慮しておいてほしい。

委員：調査項目内容をより明確に伝えるほうがよい。

(3) 学校へのヒアリングの内容抽出について

委員：・熱中症対策で普段準備していたもの。

- ・指導者がどういう目的で30分ランニングしたか。
- ・体力差を考慮したメニューを提供していたのか。
- ・しんどいことをしんどいといえる体制になっていたか。
- ・危機管理マニュアルで熱中症用はあったのか。あったとしたら、活用できていたのか。
- ・最寄りの消防署がどこで、救急車が学校までどれくらいの時間かかるかわかっていたか。
- ・これまでに熱中症が発生したことがあるか。その時の対応。
- ・先生同士のコミュニケーションはとれていたのか。言いたいことがお互い言える環境だったか。
- ・部活動の指導案があったのかどうか。

委員：・個々の体力レベルを客観的に把握する機会があったのか。

- ・環境条件や生徒の能力に合わせたメニューを考えていたのか。それらに応じて練習メニューを調整するような試みはあったのか。
- ・顧問の間で部活動指導に関するチェック機構や、意見交換の場があったのか。ここが、被害生徒の保護者が求めていたすべてではないか。ここに不信感がある。

委員：・過去の熱中症事例とそれに対する対応を知りたい。

- ・顧問3名の情報共有、事務担当の教員を含めてのトラブル対応ができていたか。
- ・男性の体育の先生が、当該生徒の運動能力（全身持久力）をどれだけ把握していたのか。

委員：・今回の事故まではいかないが、どれくらい熱中症の事例を持っていたのか、反省はしてなかったのか、このやり方をしていたら、過去にもあったのではないか。

委員：・学校体制、どんな意見が出ているのか。

- ・校内連絡体制で、携帯を使用しているのか。
- ・保護者に安心感を持たせるための体制の発信方法は。

委員：事務局でまとめてもらったものを後日確認したい。

2. その他

- ・次回会議の日程

1月11日（水）午後3時から大瀬中

事務局：学校長、顧問3名、ほか、現場で関った先生。聞き方はどうするか。

委員：分けていただきたい。

委員：顧問3人は別々で。保健主事はどうか。

事務局：体育の教師が兼ねている。

委員：保健主事、養護教諭を含めて行いたい。

事務局：一人ずつの聞き取りか。あと関わった者は5人ぐらい。総勢10名。

委員：校長、顧問は個別で。それ以外は一緒で行いたい。

事務局：担任はどうするか。

委員：聞きたい。

事務局：調整させてもらう。

委員：2時間という時間を目安にしておくのはどうか。

事務局：承知した。